

アクセルをより知っていただくためのIRマガジン

AXELL

R e v i e w

■ 第23期中間報告書

■ 2017.4.1 ▶ 2017.9.30 証券コード：6730



代表取締役社長 松浦 一教

■ ご挨拶

単一市場に依存しない
安定収益の確保に向けて、
新規事業の確立に取り組んでいます。

株主の皆さまにおかれましては、平素より格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。ここに第23期中間期(2017年4月1日から2017年9月30日まで)の事業及び決算の概況についてご報告申し上げます。

当中間期のパチンコ・パチスロ機市場は、昨年末に発生したパチンコ機の入れ替え需要の反動から厳しい状況が続いたものの、業績はほぼ計画通りに推移しました。しかしながら、2018年2月にパチンコ・パチスロ機への規則改正が予定されるなど、今後の市場環境は不透明さが一層増大しているものと考えております。

当社を取り巻く環境は引き続き厳しいものですが、当社では主力市場であるパチンコ・パチスロ機市場での取り組みに加えて、新たな市場での事業確立に向けた取り組みも加速させております。新規事業の業績への貢献には一定の時間を要するものと考えておりますが、1日でも早くご期待に沿えるよう取り組みを進めております。

株主の皆さまにおかれましては、こうした状況をご理解いただき、引き続きご支援を賜りますよう、お願い申し上げます。

業績のご報告

当中間期の業績について

厳しい市場環境のなか、 ほぼ計画通りの数値で推移

当社の主力市場であるパチンコ・パチスロ機市場は、レジャーの多様化や業界団体による自主規制の影響などから、想定通り厳しい状況で推移しました。主力製品のパチンコ・パチスロ機向けグラフィックスLSIは、このような市場環境から26万個（前年同期実績47万個）の販売にとどまりました。販売数が前年同期を下回った主な要因は、主要顧客によるリユース（再使用）率の増加によるものです。当中間期においてはリユースに積極的な顧客の販売が好調であったこともあり、結果としてリユースの影響を強く受けたものと分析しています。一方、その他の製品では、特定顧客向けに提供しているメモリモジュールが好調で販売数を大きく伸ばしました。以上の結果、売上高は3,387百万円（前年同期比622百万円減）、売上総利益は1,352百万円（同475百万円

減）となりました。

また、販売費及び一般管理費は、全般的な経費の削減に努めたことにより、前年同期と比較して115百万円減少となる1,648百万円、うち研究開発費は前年同期を50百万円下回る1,211百万円となりました。以上のように、売上高及び売上総利益の減少を販売費及び一般管理費の減少で補うことができず、営業損失295百万円（同360百万円減）、経常損失288百万円（同352百万円減）、四半期純損失123百万円（同168百万円減）となりました。

通期の業績見通しについて

通期計画の達成に向けて 引き続き取り組みます

通期計画に対する中間期までの進捗は、売上高で約34%、売上総利益で約35%となっていますが、当期は下期偏重型の業績計画としており、当中間期の業績は概ね当初の計画通りに推移しま

第23期中間期の業績結果

(百万円)

	前中間期 実績	当中間期 実績	当中間期 当初計画
売上高	4,010	3,387	3,500
売上原価	2,182	2,035	2,100
売上総利益	1,827	1,352	1,400
販売費及び一般管理費 (研究開発費)	1,763 (1,261)	1,648 (1,211)	1,700 (1,250)
営業利益	64	△295	△300
経常利益	63	△288	△300
四半期純利益	45	△123	△120

通期計画に対する進捗率

(百万円)

	当中間期 実績	当期通期 計画	進捗率
売上高	3,387	9,900	34%
売上原価	2,035	6,000	34%
売上総利益	1,352	3,900	35%
販売費及び一般管理費 (研究開発費)	1,648 (1,211)	3,880 (3,000)	42% (40%)
営業利益	△295	20	-
経常利益	△288	20	-
純利益	△123	45	-

した。市場環境では2018年2月に依存症対策を目的とした規則強化が予定されるなど、下期に向けて不透明さは残るものの、四半期ごとの受注高では改善傾向を示していることや、販売費及び一般管理費の当初計画に変更がないことなどから、通期の業績計画に変更はありません。引き続き当初計画の売上高9,900百万円(前期比24%増)、営業利益20百万円(同86%減)、経常利益20百万円(同88%減)、四半期純利益45百万円(同52%減)の達成に取り組めます。なお、当期の配当については、前期と同様に1株当たり年間5円を、期末配当としてお支払いする計画です。

財政状態について

引き続き高い健全性を維持しています

当社はファブレス(製造設備を持たない)半導体企業として、固定資産の比率が低い資産構成となっており、総資産のうちの多くを流動資産が

占めています。また、当第2四半期末において流動資産が10,244百万円、うち現金及び預金残高が7,835百万円となっており、引き続き高い健全性が維持されています。

当社では内部留保資金について、中長期的な成長戦略に基づき、研究開発や新たな事業展開への必要資金として活用するとともに、企業価値向上の観点から資本効率とのバランスも十分に斟酌した資本政策を実施することとしています。

新規事業の確立に向けて

パチンコ・パチスロ機市場は、規則改正の影響などから、当面不透明な状態が続くことが想定されます。このような環境を踏まえ当社では、パチンコ・パチスロ機市場に加えて、新たな事業の確立に向けた取り組みを積極的に推進しています。単一市場の影響を過度に受けない企業体質とするため、収益モデルの再構築に向けた取り組みを進めています。(⇒当中間期における取り組みはP4-5参照)

第23期通期の業績計画

(百万円)

	前期通期実績	当期通期計画	増減率
売上高	8,012	9,900	24%
売上原価	4,466	6,000	34%
売上総利益	3,546	3,900	10%
販売費及び一般管理費(研究開発費)	3,404 (2,453)	3,880 (3,000)	14% (22%)
営業利益	141	20	△86%
経常利益	162	20	△88%
純利益	92	45	△52%

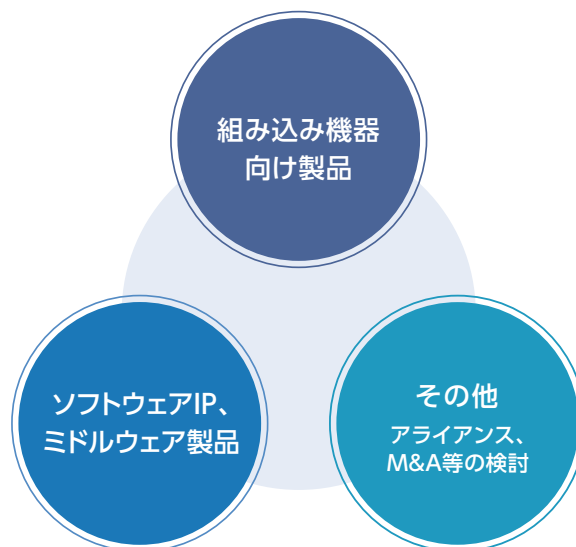
貸借対照表

(百万円)

	前期末	当中間期末
流動資産	10,508	10,244
固定資産	1,520	1,470
資産合計	12,029	11,715
流動負債	536	459
固定負債	34	35
純資産合計	11,457	11,221
負債・純資産合計	12,029	11,715

技術力を生かし、 新たな市場へ価値を提供

安定収益を確保するため、
パチンコ・パチスロ機市場に加え、
新規事業に向けた取り組みを積極的に進めています。
本パートでは当中間期の主な取り組みを
ご紹介いたします。



1 NEDOのIoT推進プロジェクトに東京大学などと共同で参画

国立研究開発法人新エネルギー・産業技術総合開発機構 (NEDO) が公募していた「IoT推進のための横断技術開発プロジェクト」事業に対し、東京大学・大阪大学・イーソル株式会社と共同で提案した「ドメイン特化型IoTプラットフォームの研究開発」が採択されました。本事業は、NEDOが日本発で革新的な次世代IoT基盤技術を開発・強化し、産業・社会の変革と効率化の実現を目指すものです。当社は東京大学の加藤真平准教授による陣頭指揮のもと、グラフィックスLSI開発技術を生かし、省電力化・高速化・低コスト化を同時に満たす、各市場に特化したIoTプラットフォームの実現に取り組みます。さらに、加藤准教授がCTOを務め、自動運転ソフトウェア「Autoware」を全世界に公開して自動運転の早期実用化に貢献している株式会社ティアフォーと協業し、自動運転に最適な専用システムLSIの共同研究も実施しています。

今回のプロジェクト



将来的展開



応用分野




 ティアフォー社


CTO加藤准教授と自動運転システムLSIの共同研究

2 「AXIP」としてソフトウェアIP、ミドルウェア製品を販売

LSI製品の差別化要素として研究を進めてきた独自の技術を応用し、WEB動画やゲームアプリ向けに「ソフトウェアIP、ミドルウェア製品」の販売も展開しています。これまでムービーミドルウェア「H2MD」を販売してきましたが、当中間期においてはゲームアプリ向けにサウンドミドルウェア「C-FA」の販売を開始しました。さらには本ビジネスを積極的に推進していくため、当社ミドルウェア製品群をAXIPと総称し、業界でのプレゼンス向上と販売の促進を図っていくこととしました。今後もAXIPのラインアップを領域・製品ともに拡充し、多機能パッケージとして販売することで、顧客の新規開拓を図り、事業の拡大を目指していきます。

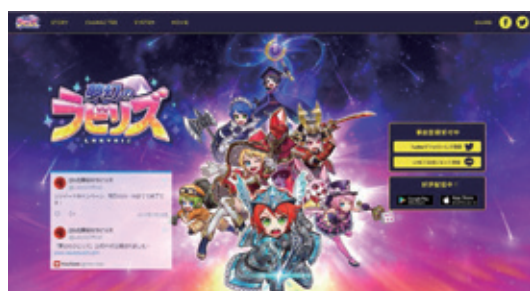


アクセルが提供する
ソフトウェアIP、ミドルウェア製品の総称

現在のラインアップ		今後拡充予定	
動画圧縮	音声圧縮	超解像	セキュリティ
H2MD WEB動画向け 2015年2月販売	 ゲームアプリ向け 2017年4月販売	(年度内販売予定)	(2018年以降販売予定)
H2MD For UNITY ゲームアプリ向け 2016年6月販売		今後機能・ラインアップを拡充し、 多機能パッケージとして 利用ライセンスを販売予定	

3 AXIPを活用した デモアプリを配信

AXIPシリーズ製品の技術的特長や優位性をゲーム開発者に訴求するためのデモゲームとして、コスプレ・ダンジョンRPG「夢幻のラビリズ」を開発しました。本ゲームは今後の市場マーケティングの一環として、本年8月に一般市場へも配信を行いました。



4 エスディーテック社への 追加出資を実施

2016年6月に引き続き車載機器のソフトウェア開発に強みを持つエスディーテック株式会社へ追加出資しました。同社に技術供与したムービーコーデックは、JOY-SOUND直営店に設置されたカラオケ選曲端末での動画コンテンツの再生に採用されるとともに、現在では自動車メーカー向けにも採用が検討されています。今後も同社とのパートナーシップにより、車載機器をはじめとする組み込み機器分野における事業を推進していきます。

会社概要

設立年月日	1996年2月1日
資本金	10億18百万円
社員数	86名
事業内容	<ul style="list-style-type: none">●半導体集積回路及び半導体集積回路を組み込んだプリント基板の設計、製造、販売●ゲーム機器の設計、製造、販売●事務機器の設計、製造、販売●インターネットを利用した各種情報提供サービス業●画像又は音声に関する圧縮伸長処理技術の開発、販売●ソフトウェアの開発、販売●前各号に付帯する一切の事業
取締役	取締役社長(代表) 松浦 一教 取締役副社長(代表) 斉藤 昭宏 取締役 千代 進弘 取締役 蟹江 幸司 取締役(監査等委員) 吉田 良樹 取締役(監査等委員) 三村 勝也 取締役(監査等委員) 鈴木 真巨 取締役(監査等委員) 五十島 滋夫 ※監査等委員は全員独立社外取締役です。 ※吉田良樹氏は常勤の監査等委員です。
所在地	〒101-8973 東京都千代田区外神田四丁目14番1号 秋葉原UDX 南ウイング10階 TEL:03-5298-1670 FAX:03-5298-1671
主要取引先	緑屋電気株式会社 岡谷エレクトロニクス株式会社 アヴネット株式会社
URL	http://www.axell.co.jp/

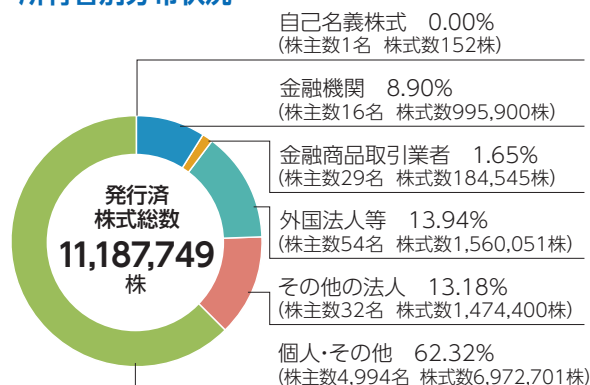
株式の概要

発行可能株式総数	23,112,000株
発行済株式総数	11,187,749株
株主数	5,126名

株主の状況

株主名	持株数(株)	持株比率(%)
佐々木 譲	1,243,200	11.11
緑屋電気株式会社	849,000	7.58
BBH FOR FIDELITY LOW - PRICED STOCK FUND (PRINCIPAL ALL SECTOR SUBPORTFOLIO)	800,000	7.15
市原 澄彦	595,800	5.32
柴田 高幸	594,800	5.31
松浦 一教	388,800	3.47
奥村 龍昭	369,000	3.29
森屋 和喜	335,600	2.99
株式会社アパールデータ	260,000	2.32
日本マスタートラスト信託銀行株式会社(信託口)	258,300	2.30

所有者別分布状況



株主メモ

事業年度	毎年4月1日から翌年3月31日
定時株主総会	毎年6月
基準日	3月31日 (その他必要があるときは、あらかじめ公告いたします)
期末配当金	3月31日
受領株主確定日	(中間配当を実施する場合は9月30日)
公告方法	電子公告により当社ホームページ(http://www.axell.co.jp/)に掲載いたします。 ただし、電子公告によることができない事故その他のやむを得ない事由が生じたときは、日本経済新聞に掲載いたします。
株主名簿管理人	三菱UFJ信託銀行株式会社
特別口座	口座管理機関
同連絡先	三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部 東京都府中市日鋼町1-1 電話 0120-232-711 (通話料無料) 郵送先 〒137-8081 新東京郵便局私書箱第29号 三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部

お知らせ

株式に関するお手続きについて

- (1) 株主さまの住所変更、配当金の振込指定、その他各種お手続きにつきましては、原則、口座を開設されている口座管理機関(証券会社等)で承ることとなっております。口座を開設されている証券会社等にお問合わせください。株主名簿管理人(三菱UFJ信託銀行)ではお取り扱いできませんのでご注意ください。
- (2) 配当金の口座振込のご指定につきましても、お手続きは配当金振込指定書を各口座管理機関を経由してお届けいただくこととなっております。従来同封いたしておりました当社専用の「配当金振込指定書」は同封を取りやめております。振込指定のお手続きにつきましては詳しくは各口座管理機関にお問合わせください。
- (3) 未受領の配当金につきましては、三菱UFJ信託銀行本店でお支払いたします。



Non VOC INK Version 2
VOC(揮発性有機化合物)成分ゼロの
100%植物油のインクで印刷しています。

